

ひがしやまっ子



新校舎に6年生の思いをつなげて… 設計業者の方とのワークショップ

校舎の建て替えに向けて、設計が始まっています。3月2日の参観日にはマルチスペースに現段階での新校舎の設計図を掲示しておりましたので多くの保護者の方をご覧になったことと思います。新校舎の立体映像を通してよりイメージしていただいたのではないのでしょうか。児童もマルチで興味深げに設計図や映像を眺め、新校舎への期待で胸を膨らませているところです。



この新校舎は令和7年の夏に完成予定です。現在の6年生・5年生・4年生は残念ながら新校舎で過ごすことはできません。そこで、卒業を目前に控えた6年生に新校舎への思いをたくさん出してもらい、その思いを設計につなげてもらう取組を実施しました。6年間この校舎で過ごした子ども達の思い出に残っていること、校舎・校庭のお気に入りの場所等をグループで話し合っていました。そこから新校舎に望むこと、残したいことを付箋に書いてまとめていきました。



新校舎に残してほしいものは・・・
つなげたいものは・・・

6年間過ごしたこの校舎
にどんな思い出がある？

【6年生の思いの一部】



マルチスペースに現段階での新校舎の設計図、6年生の意見を掲示しています。

新校舎への思いをスローガンにすると

「自然豊かで過ごしやすい東山小」 「みんなの思いのつまった東山小」 「みんなが過ごしやすい東山小」
「楽しく過ごせる東山小」 「みんな快適東山小」
「地域の人も通える東山小」等…。

残してほしいものとしては

- ・中庭の銀杏、坂の桜、校庭のかえで等の木々
- ・玄関前の築山、時計、赤いポスト
- ・校庭の丸太のベンチ
- ・中庭の四国をかたどった池 など

新校舎に望むものとして

- ・ゆったり本が読める図書室
- ・楽器が演奏しやすい音楽室
- ・洋式のトイレ、更衣室、エレベーター

- ・児童が楽しめる遊具、校庭にスプリンクラー
- ・くつろげる中庭（テラス）にはベンチ、ハンモック、映画も鑑賞できるプロジェクター
- ・美しい木々や四万十市の景色が見渡せる場所
- ・卒業してもイベント等に参加できる学校
- ・防災の役割を果たしている学校 など

四万十市教育委員会の方もこのワークショップを参観して下さっています。建築事務所や委員会の方に6年生の思いは確実に伝わったと思います。今回は6年生でしたが、5年生や4年生にも意見を聞いていきたいと考えています。また、教職員も同様に新校舎に望む具体的なことを話し合っています。保護者の皆様には4月のPTA総会で説明し、質問等も受け付けていきたいと思っています。設計には様々な条件がありますが、多くの人の願いや思いが詰まった東山小の新校舎の実現が楽しみです

参観日のお礼

2日の参観日は平日でお忙しい中、時間をお繰り合わせの上、来ていただきまして本当にありがとうございました。どの学年も1学期と比べると随分成長しているなど感じます。各学級の授業の様子はいかがだったでしょうか。学年・学級懇談も短い時間ではありましたが、今年度を振り返り、次年度につながるものとなりました。また、当日もPTA一家庭一役でご協力いただきまして本当にありがとうございました。

【今年度の参観日出席率】

4月24日（95%） 9月3日（78%） 11月12日（83%） 3月2日（81%）

6月の道徳参観日はコロナの感染状況の関係で中止にさせていただきましたが、実施しました上記の参観日には多くの保護者の方に参観していただきました。心よりお礼申し上げます。